

週間漁海況情報—2018年第38号

平成30年10月2日

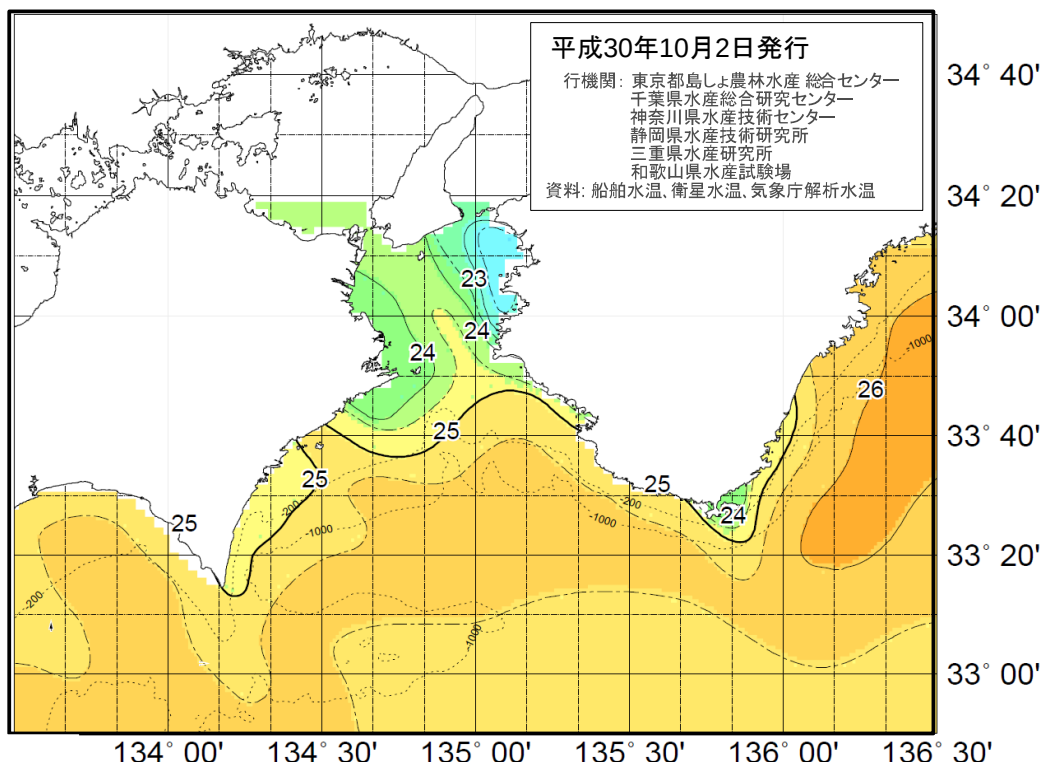
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温（9月26日～10月2日）

黒潮は、室戸岬沖では27日に北上して、「やや離岸」となったが、28日以降は再び南下して「離岸」となった。潮岬沖では先週に引き続き「離岸」で推移した。

2日の徳島沿岸の水温は、播磨灘で24℃台、紀伊水道で23～24℃台、海部沿岸で23～25℃台であった。紀伊水道沿岸部では台風による河川からの淡水の流入で23℃台まで下がっている。黒潮の表面水温は27～28℃台であった。



※黒潮の離接岸の表現

室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸45～65NM 著しく離岸：65NM～
潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：25～56NM 離岸56～86NM 著しく離岸：86NM～

(いずれも正南方向)

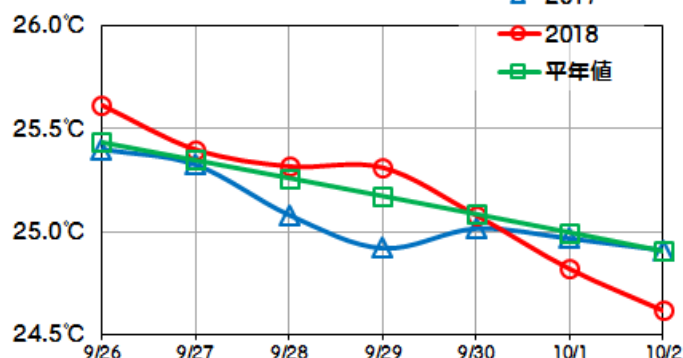
海況図は、平日夕方に水産研究課HPの「地先水温情報」のページに、前日分と当日分を掲載しています。

2. 地先水温（9月26日～10月2日）

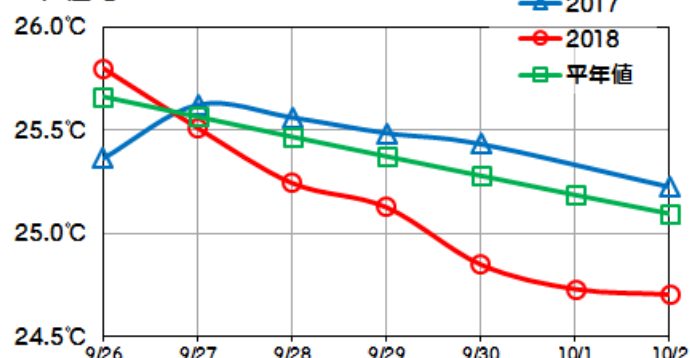
鳴門地区の地先水温は、「平年並み」の24.6℃～25.6℃で推移した。

日和佐地区の地先水温も同様に「平年並み」の24.7℃～25.8℃で推移した。

鳴門地区



日和佐地区



※水温の高低 平年並：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1982年～2016年の平滑平均値

3. 週間予報（10月3日～10月9日）

黒潮は、室戸岬沖では「やや離岸」から「離岸」で推移する見込み。潮岬沖では、「離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区は「平年並み」の23～24℃台、日和佐地区も同様に「平年並み」の24℃台で推移する見込み。

漁況

2018年9月24日～9月30日（旧暦8月4日～8月11日）

1. 紀伊水道（標本漁協数:3）

船びき網では、シラスが58.5ト水揚げされた。

釣りでは、タチウオが特大主体に0.3ト水揚げされた。

延縄では、サワラが5.2ト、ハモが1.9ト、タチウオが0.4ト水揚げされた。

小型定置網では、ブリが減ってつばす級主体に2.5ト、カンパチが0.6ト、ヘダイが0.3ト、マアジが0.2ト水揚げされた。

底びき網では、タチウオが増えて6.6ト、ハモが減って5.3ト、イボダイが大主体に0.9ト水揚げされた。

2. 海部沿岸（標本漁協数:4）

釣りでは、カツオが特大主体に1.6ト、タチウオが0.9ト、カンパチが0.2ト水揚げされた。

小型定置網では、マアジが小小主体に0.2ト、タチウオが小小主体に0.1ト水揚げされた。

漁獲量集計表（漁獲が0.1ト以上のものを抜粋）

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	78	シラス	58,500	750		→
	釣り	10	タチウオ	251	25	特大主体	↗
	延縄	60	サワラ	5,230	87		→
		15	ハモ	1,862	124	中主体	↘↘
		53	タチウオ	369	7		↘↘
	小型定置網	17	ブリ	2,531	149	つばす主体	↘
		18	カンパチ	563	31		↗↗
		17	ヘダイ	282	17		↘
		19	マアジ	221	12		↗
	底びき網	34	タチウオ	6,558	193		↗
		37	ハモ	5,255	142	中主体	↘
		36	イボダイ	880	24	大主体	↗↗
		30	シロサバフグ	297	10	大主体	↗↗
		36	シログチ	122	3		↗↗
海部沿岸	釣り	2	カツオ	1,611	806	特大主体	
		21	タチウオ	929	44		→
		33	カンパチ	192	6		↘
	小型定置網	12	マアジ	230	19	小小主体	↘↘
		2	タチウオ	132	66	小小主体	↘

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘